

株式会社ワールド 国内小売事業 月次売上概況

会社名 株式会社ワールド
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 上山 健二
 (コード番号:3612 東証第一部)
 問合せ先 グループ常務執行役員 中林 恵一
 (電話番号:IR室 03-6851-4830)

2020年3月期 (2019/4/1~2020/3/31)		上期						下期						通期		
		4月 Apr.	5月 May	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.	9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.	3月 Mar.		2H	Full Term
売上前年比		伸び率(%)														
国内小売売上	※1	97.9	101.1	98.6	96.4	106.2	105.6	100.6	90.0	98.5	94.3	97.6	96.0		95.3	98.0
店舗売上	※2	97.3	100.8	98.4	95.6	105.5	104.5	100.0	88.5	97.4	92.4	96.3	92.6		93.6	96.9
既存店売上	※3	98.1	101.5	96.9	93.7	102.9	101.3	98.8	87.3	94.7	90.0	93.7	89.3		91.2	95.2
Eコマース売上	※4	103.8	104.2	100.6	103.2	113.8	116.8	106.4	104.3	109.2	112.7	108.7	117.8		110.5	108.5
店舗数		店														
月末(期末)小売店舗数	※2	2,455	2,452	2,515	2,505	2,488	2,486	—	2,491	2,493	2,494	2,475	2,460		—	—
出店		16	2	6	4	2	17	47	9	8	2	0	5		24	71
退店	※5	2	5	1	14	19	19	60	4	6	1	19	20		50	110
M&A	※5	46	0	58	0	0	0	104	0	0	0	0	0		0	104
既存店対象店舗数	※3	2,191	2,203	2,189	2,192	2,162	2,173	—	2,169	2,171	2,185	2,169	2,144		—	—

(注) 当資料は、原則として、翌月の第3営業日を目処に開示しており、速報値を含んでおります。このため、確定値が速報値と異なる場合、翌月の速報発表時に修正してお知らせいたします。
 また、通期の列においては、当期の期初から当月までの累計値を記載しております。

※1 売上数値は国内小売売上にのみ限定されており、国内の卸売上や催事売上、海外売上などを含んでおりません。

※2 店舗売上及び店舗数には、直営店とVSPA(バーチャルSPA)を含んでおり、FC(フランチャイズ)や海外店を含んでおりません。

※3 既存店の定義は新規出店もしくは新規連結(グループ加入)から丸12ヶ月以上経過した店舗であり、前年同月と売場が同区画(同面積)で変動がないものとしており、対象店舗数も毎月変動いたします。

このため、改装等に伴って移設される場合や1日以上休業する場合、既存店から除外しております。なお、今期よりティンパンアレイ社の既存店も既存店売上に含まれます。また、既存店にはEコマースの売上を含んでおりません。

※4 Eコマースの売上には、当社グループのブランド各社が自社サイト及び他社サイトで計上した売上を集計しており、ファッション・コラボが運営するECモール「ファッションウォーカー」等で扱う他社ブランドの商品売上を含んでおりません。

※5 4月からヒロフ社が、6月から神戸レザークロス社が連結加入しており、M&Aで合計104店増加しています。一方、神戸レザークロス社は今期に構造改革を集中的に推進していることもあり、2月累計の退店数には同社による店舗閉鎖20店を含んでおります。

(当月の概況)

休日数(前年差)

当月 前年同月

・当月は、国内小売売上が前年同月比96.0%となり、内訳は店舗売上が同92.6%、Eコマース売上が117.8%となりました。既存店売上は前年同月比89.3%であり、当期累計で前年同期比95.2%となりました。
 また、当年はうるう年で営業日数が前年に比べて1日増であり、休日数は前年と比べて2日増であったため、既存店売上ベースで+5.1%程度のプラス要因があったと推計しております。
 ・当月は月間を通じて気温が高めに推移し、春物ではニットやシャツ・ブラウスに動きが見られましたが、店舗売上は中旬より腰折れて月末に向けて厳しさを増す推移となりました。
 ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴う「巣ごもり消費」の影響を背景として、都市部の百貨店チャネルを中心に集客が弱まる一方、EC販路には自社サイト中心に顧客流入の傾向が強まりました。
 ・ブランド別では、生活雑貨業態のワズテラスやカスタムオーダーのアンビルトタケオキクチなどが健闘しました。

(参考:前期実績)

2019年3月期 (2018/4/1~2019/3/31)		上期						下期						通期		
		4月 Apr.	5月 May	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.	9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.	3月 Mar.		2H	Full Term
売上前年比		伸び率(%)														
国内小売売上		99.3	93.3	103.3	95.5	102.9	98.2	98.4	102.2	97.1	104.3	99.4	103.2	99.4	100.7	99.6
店舗売上		97.7	91.5	102.7	93.9	101.8	99.1	97.4	101.1	96.5	103.5	98.1	100.2	98.7	99.6	98.5
既存店売上		94.9	89.2	100.6	93.3	98.2	95.5	95.0	97.3	95.0	100.6	99.1	101.0	99.8	98.7	97.0
Eコマース売上		119.9	116.8	109.4	113.2	114.3	89.6	110.1	114.1	103.6	111.7	111.3	128.4	106.1	111.6	110.9
店舗数		店														
月末(期末)小売店舗数		2,432	2,427	2,429	2,407	2,389	2,388	—	2,390	2,403	2,406	2,374	2,371	2,395	—	—
出店		7	1	6	4	2	14	34	6	15	4	0	5	33	63	97
退店		3	6	4	26	20	15	74	4	2	1	32	8	9	56	130
既存店対象店舗数		2,095	2,098	2,096	2,081	2,049	2,050	—	2,085	2,096	2,095	2,165	2,136	2,138	—	—